

こたえ 「親」を 書こう

きそ基礎 ⑥

	つ	親
	た	友
	。	と
	い	つ
	し	よ
	に	
		帰

③ 「親」をつかって、文を作ろう。

親	親
親	親
子	子
親	親
友	友

おや

おやこ

しんゆう

★親友 しんゆう 「親友と あそぶ。」

★親子 おやこ 「親子で 歩く。」

★親 おや 「親と 話す。」

親しい した 「親しい 友だち。」

親切 しんせつ 「親切にする。」

② ことばと れい文を 読もう。★の ことばを なぞって、書こう。

親
親
親
親
親

9	亲	1	丶
10	亲	2	一
11	亲	3	ナ
12	亲	4	ㇿ
13	亲	5	立
14	亲	6	立
15	亲	7	辛
16	亲	8	辛

① 書きじゆんを たしかめて、5回 書こう。

親

16画

いみ おや。また、したい。
くん おや・した(しい)・した(しむ)
おん シン

おうちの方へ

- 「親」は16画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。